

NEWS RELEASE

関西国際空港株式会社

経営戦略室広報 G

TEL:0724-55-2201

FAX:0724-55-2052

2006年(平成18年) 4月10日

「関空100点満点 関空からビジネスクラスで行く素敵な海外旅行」の 発売開始について

関西国際空港の利用促進の一環として、関西国際空港の地元自治体・経済界で構成する関西国際空港全体構想促進協議会(=促進協/会長:秋山喜久関経連会長)と弊社の協賛のもと、株式会社JTBワールドバケーションズより旅行商品「関空100点満点 関空からビジネスクラスで行く素敵な海外旅行」について発表がありましたのでお知らせします。

この「関空100点満点」は、一昨年以来の開港10周年記念企画「関空10点満点!!」のご利用の皆様から多数のご要望をいただいております、ビジネスクラス席利用コース(一部ファーストクラス席利用コース有り)に特化した内容となっております。

弊社では、このような日本全国から関空を利用して海外へ旅立っていただく旅行商品企画に対して、促進協と共に連携施策を展開しており、今後も同様の機会を通じて関空の利用促進、就航便数の増加にいっそうの弾みがつくよう、努力してまいります。

<企画概要>

- | | |
|------------|-------------------------------|
| 1. 旅行企画・実施 | 株式会社JTBワールドバケーションズ |
| 2. 協 賛 | 関西国際空港全体構想促進協議会
関西国際空港株式会社 |
| 3. 協 力 | 航空会社各社 |
| 4. 出 発 日 | 平成18年4月22日～9月 |

詳細につきましては、別紙のJTB発表の資料をご覧ください。

旅行商品(ツアー)に関するお問い合わせはJTB西日本広報室(06-6260-5108)にお願いします。

お問い合わせ先
航空営業部 旅客営業 G
TEL:0724-55-2109

2006年4月10日

2006 - 10

～ 関空からビジネスクラスで行く素敵な海外旅行～

“ 関空 100 点満点！！ ” を発表

JTB グループで海外パッケージツアー「ルック JTB」を企画・実施する、JTB ワールドバケーションズでは、関西国際空港全体構想促進協議会、並びに関西国際空港株式会社の協賛のもと「関空からビジネスクラスで行く素敵な海外旅行 関空 100 点満点」を発表致します。

熟年世代や団塊世代・ハネムーンのお客様などを中心に、今後ますますご希望の増加が見込まれるビジネスクラス席ご利用の旅行を、お得な料金でお客様に提供する事で、関西国際空港の利用促進に引き続き取り組んで参ります。商品概要については以下のとおりです。

関西空港発のルック JTB におけるビジネスクラス席利用コースの対前年比 105%

(2005 年度対前年比・お客様人数)

2006 年度上期関西空港発ルック JTB ビジネスクラス席利用コースの販売目標 7,000 名。

【 商品概要 】

1. 商品名 「関空からビジネスクラスで行く素敵な海外旅行 関空100点満点」
2. 出発日 コースによって異なりますが、4月22日～9月30日の期間
3. コース数 ヨーロッパ、アフリカ、ハワイ、グアム、北中米、オセアニア、アジアの全17コース
4. 商品の特徴

(1) 関空発でいける「**お得なビジネスクラス席利用プラン**」を集めました。

例：グアム3日間(ウェスティンリゾートグアム・オーシャンビュールーム、ノースウエスト航空利用)・5月30日発の場合

・エコノミークラス利用商品・・・85,000円

・関空100点満点の商品・・・100,000円(35日前予約完了の早とくCクラスの15,000円引適用の場合)

早とくCクラス適用外の場合は115,000円になります。

(2) 2名様からご出発可能なコースを満載し、ゆったりご夫婦旅行やハネムーンにおすすめです。

(3) マイカーでご出発のお客様の為に、関空連絡橋と駐車場がセットになって通常より1台あたり2000円以上お得な海外旅行用特別割引料金プラン「とめ得！関空セット割引」をご用意しております。

(4) 出発・帰着もゆったりと、お得な前泊・後泊ホテルプランを特別価格にてご用意しております。

商品詳細については添付パンフレットをご参照下さい。

本件は本日関西国際空港株式会社から関空記者クラブにも発表されます。

この資料に関する読者の皆様からのお問合せ先

JTB 西日本コールセンター : 0570 - 070 - 489

営業時間 9 : 30 ~ 21 : 00 土・日・祝も営業

この資料に関する記者の皆様からのお問合せ先

JTB 西日本広報室 : 06 - 6260 - 5108 (担当：高橋、堤)